出席停止のお知らせ

令和 年 月 日

Ŋ

取

り

年 組 氏名

保 護 者 様

大田区立 嶺 町 小 学校

校長 吉藤 博和 印

お子様は、このたび「学校において予防すべき感染症」にかかりましたので、出席停止とします。下記の出席停止期間の基準を参考にして、主治医(新型コロナウイルス感染症については、保健所も可)から登校してもよいと言われるまで自宅で療養してください。

この措置は、お子様に充分休養を与え、早く病気を治すためと、他のお子さんへの感染を防ぐためのものであり、療養期間中は欠席扱いをいたしません。

なお、登校の場合には、右記用紙「出席停止解除願い」を保護者が記入し担任までお届けください。

※ ただし、登校した際にまだ感染の恐れがあると思われる場合には、休養を指示するか、診断書の提出を求める場合があります。

学校において予防すべき感染症の種類

分類	病名	出席停止期間の基準
第 1 種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属 SARS コロナウイルスによるもの)、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎(ポリオ)、ジフテリア、特定鳥インフルエンザ(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律〔平成十年法律第百四十号〕第六条第三項第六号に規定する特定インフルエンザ(次号及び第十九条第二項イにおいて同じ)であって、血清亜型が H5N1 及び H7N9であるもの)、中東呼吸器症候群、 *指定感染症及び感染症	治癒するまで
	インフルエンザ 百日咳	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで 特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
第	麻しん(はしか)	解熱した後3日を経過するまで
2	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経
種	团) (0円)社 (4)	過し、かつ、全身状態が良好になるまで
	風しん(3日はしか) 水痘(みずぼうそう)	発疹がなくなるまで すべての発疹がかさぶたになるまで
	咽頭結膜熱 (プール熱)	主な症状がなくなった後2日を経過するまで
	結核、髄膜炎菌性髄膜炎	感染のおそれがなくなるまで(医師の診断による)
第 3	腸管出血性大腸菌感染症、流行性角結膜 炎、急性出血性結膜炎、感染性胃腸炎(ノ ロウイルスなど)、溶連菌感染症、伝染性	感染のおそれがなくなるまで (医師の診断による)
種	紅斑 (りんご病)、 その他の感染症※下記表示	

*第1種の指定感染症及び新感染症:「新型コロナウイルス感染症」は、令和2年2月1日から学校保健安全法に定める第一種指定感染症となりました。(文科省 事務連絡 令和2年1月31日) ※その他の感染症

コレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフス、手足口病、マイコプラズマ感染症、ウイルス性肝炎、帯状疱疹(ヘルペス)、ヘルパンギーナ、伝染性軟ぞく腫(水いぼ)、伝染性膿痂疹(とびひ)、伝染性単核症、EBウイルス感染症、[

出席停止解除願い

大田区立	嶺町小	学校長	様
/ \ — — —	15/ 4 4	1 1/1//	1.3.

児童・生徒氏名	年	組	番	氏名					
病名									
病気にかかっていた期間	令和	年	月	日	~	令和	年	月	日
受診していた医療機関		電	話		()		

上記の病気のため、休みましたが、主治医より登校してもよいと言われましたので、出席停止の解除をお願いします。

令和 年 月 日

保護者氏名

※この用紙は、すべて保護者が記入し、押印の上、提出していただくものです。